

保護者のみなさまへ

～ お子さんの「学び」と「育ち」を一緒に考えてみませんか

お子さんも新しい学校生活に慣れ、健やかで楽しく毎日をお過ごしていることでしょう。

しかし、中にはお子さんの現在の就学状況に対して、「学校の勉強についていけないのでは」「集団生活が苦手になってきている」「来年、中学校に入学するが、精神面がまだ幼いのでは」など、不安や悩みを抱えている方々もいることと思います。

そのような方々のために、帯広市教育委員会では、医師・教育職員・児童福祉施設職員などの専門家により組織された、**教育支援委員会**というアドバイザーチームを設置しております。教育支援委員会は、お子さんの困り感や成長の度合いに応じ、**現時点で最も望ましいと思われる学び場（学校・学級・通級指導教室）を保護者の方々と一緒に考えていこうとする機関**です。

お子さんの就学先に対して相談したい方は、所属する小・中学校及び関係児童福祉施設に申し出てください。〔詳細な教育相談の流れは裏面をご覧ください。〕



教育支援委員は子供たちに関することの専門家です。多くの子供たちを長い間ずっと見てきています。あなたはご自分のお子さんの専門家です。毎日一緒に生活し、成長もつまずきもずっと見守ってこられたと思います。あなたのお子さんにとって、最も望ましい学び方、学び場がどこかを、二つの専門家の目でもう一度見つめてみませんか。

【 相談窓口 】

- 1) 教育支援委員会、帯広市の小・中学校（特別支援学級）についてもっと知りたい方は・・・
 - ・帯広市教育委員会 学校教育課 〔TEL 65-4204〕
 - ・帯広市教育委員会 学校教育指導課 〔TEL 65-4205〕
- 2) 特別支援学校（養護・聾・盲学校）に相談されたい方は・・・
 - ・北海道帯広養護学校 〔TEL 37-6773〕（発達・学習の遅れなど）
 - ・北海道帯広聾学校 〔TEL 37-2017〕（聞こえ、言語面の不安など）
 - ・北海道帯広盲学校 〔TEL 37-2028〕（見え方、検査や訓練など）
- 3) 知的障害/発達障害について相談されたい方は・・・
 - ・子育て支援総合センター（こども発達相談室） 〔TEL 25-9700〕
 - ・つつじヶ丘学園（障害児入所施設） 〔TEL 37-3029〕
 - ・帯広児童養育センター 〔TEL 36-2085〕
- 4) お子さんに関する様々なことを相談されたい方は・・・
 - ・帯広児童相談所 〔TEL 22-5100〕

進級及び入学までの流れ

教育相談を希望されてから進級及び入学までの大まかな流れは以下のようになります。

5月
下旬から

【小中学校へ、教育相談を申し込む】

通っている小中学校の先生に申し出てください。特に中学校進学を控えた小学6年生は積極的にご相談ください。

各学校には特別支援教育コーディネーターがいますので、ご相談ください。

6月
下旬まで

【小中学校へ、申込書を提出する】

教育相談申込書が渡されますので、お子さんの状況などを書き、提出してください。

※一部の児童生徒については、夏休み中に保護者から、就学先の希望について、面談を行う場合があります。

教育支援委員からのアドバイスの基本データとなります。この申込書等は、教育相談以外の目的では使用いたしません。

9月上旬
から
11月

【教育相談を受ける】

教育委員会から保護者へ、日程調整の連絡をいたします。

相談日当日、帯広市役所にお子さんと一緒に来ていただき、お子さんの発達状況の観察や、保護者面談を行います。

12月上旬

【就学先のアドバイスが送付される】

お子さんの資料や教育相談会の状況から、望ましい就学先が紹介されます。この時点では、まだ就学先は決定しません。

※学校や学級の見学は、行事等もありますので、連絡を取り合いながらすすめてください。

就学先を決めるための学校訪問等も可能ですので、ご相談ください。

12月
下旬まで

【お子さんの就学先を決定する】

紹介されたアドバイスや学校の見学等を通じて、保護者が就学先を決定します。この際、教育委員会との話し合いが必要な場合もあります。



【決定後は、来年度の就学に向けて準備しましょう】